

Q&A

一般質問

市政のそこが聞きたい!

6月議会定例会の一般質問は、17名の議員が48項目について行いました。

◆浜口 清志 議員

○難聴者のための補聴器助成制度の実施について

◆黒須 大一郎 議員

- 未来を見据えた社会基盤を(Ⅲ)
- 柴山沼を水辺の観光地に
- 地域部活動推進事業の現状と課題は

◆松本 栄一 議員

- ふるさと納税をどうするのか
- U字溝の蓋掛けについて

◆遠藤 誠 議員

- 政策に緑を
- 「プラスチックを自然界に放たない」というキャンペーンを
- 幼児の水遊びの場を

◆加藤 一生 議員

- 市の越水への対応は
- 天使幼稚園周辺の道路整備状況は

◆斎藤 信治 議員

- 養護教諭の働き方改革について
- ありの実館・東ありの実館の今後について

◆細井 藤夫 議員

- 市内の安全確保と安心感向上の取組を
- 「新生児誕生お祝い事業」について
- 「白岡市パートナーシップ宣誓制度」の近隣連携について

◆中山 廣子 議員

- 学校に登校することが困難な児童生徒の支援の推進について
- 带状疱疹ワクチン接種に助成を
- EQ(心の知能指数)教育について

◆江原 浩之 議員

- 県の子育てギフトへの対応について
- 白岡における梨の現状と今後について

◆中村 匡志 議員

- 小中学校の給食費無償化について
- 野牛の開発構想について
- 民間事業者の開発による団地の道路について
- 白岡駅東口周辺における水害対策について

- 防犯カメラの拡充について
- 公有財産の有効活用について
- 生ごみ処理機器の助成について
- 教育長の教育観について
- 公教育における外国語教育について
- 教育委員会の徹底的な改革に向けて

◆中川 幸廣 議員

- 学校事故について
- 新白岡やオコー脇の市道の横断歩道の設置について

◆石渡 征浩 議員

- 投票率向上に向けた取組について
- 災害時対応力の強化と事前周知について
- ふるさと納税の取組について

◆菱沼 あゆ美 議員

- 交通安全対策について
- 母子への支援について
- 災害時の庁舎の非常用電源について

◆和賀 正義 議員

- 要介護者の必要とするサービスが適切に提供されるような白岡市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定について
- 市の情報発信について

◆野々口 真由美 議員

- 高齢者等のペットの対策について
- さらに市民に優しい窓口対応に向けて

◆尾嶋 一雄 議員

- 市内小学校、中学校での金融教育に関する授業の実施状況について
- 総合運動公園の利用状況について

◆嶋田 友一郎 議員

- 子育て支援の拡充について
- 少子高齢化による児童数の減少とその対策について
- 学校教職員の働き方改革について

※一般質問とは、議員が市が行う事務事業に対して質問を行うことです。

※一人につき2項目までを要約して掲載しています。

※提出された原稿を尊重し、表現は統一されていません。

問

難聴者の補聴器助成制度の実施を

2年12月議会で「難聴者のための補聴器助成制度の創設を求める請願」が採択されたが、この制度は実施されていない。この問題について市としてどのように検討し、考えているか伺う。

答

実施について前向きに検討していく

昨年度実施した高齢者等実態調査において、市独自で耳の聞こえに係る質問項目を設け調査したところ、経済的負担を理由に補聴器購入を諦めている方がいる。補聴器購入に係る助成制度の実施は有意義なものとして認識しており、前向きに検討していく。



浜口清志 議員
(日本共産党)